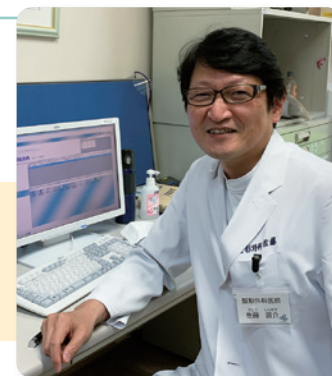


新任の医師を紹介します

2022年4月から、整形外科の常勤として佐藤晋介医師が着任しました。医師を志したきっかけや当院の印象をお聞きしました。

Topic



さとう しんすけ
佐藤 晋介 医師（整形外科）
日本医科大学医学部卒業

— ご出身はどちらですか？

佐藤：名古屋市千種区です。大学、医局は東京でしたが、愛知に戻って20年以上経ちました。

— 当院の印象はいかがですか？

佐藤：リハビリにとっても熱心に取り組んでいることに感銘を受けました。また、院長や職員の皆さんがアットホームな雰囲気、働きやすい病院だと思いました。

— 医師を志したきっかけは？

佐藤：私自身が若い頃から腰に痛みがあり、なぜ痛みが起るんだろうと疑問を感じていたことでしょうか。まさか痛みが体を守っているとは考えてもみま

せんでした。

— もし医師になっていなかったら？

佐藤：映画を観るのが好きなので、映画製作の一員かな。何かを創作する仕事ですかね。

— 趣味は何ですか？

佐藤：ゴルフ、登山、映画鑑賞、読書、エアロバイクです。ここ数年は登山がマイブームです。3000m級の山の上から見る景色は最高ですね。

いつかは北アルプスの穂高連峰のジャンダルム*を制覇したいです。

— 専門の診療科についてお聞かせいただけますか？

佐藤：整形外科の分野は、手術で完璧に治すのがなかなか難しいことがあります。ですから、予防が一層大切なのではないかと考えています。

— 日頃の診療で心がけていることは、何でしょうか。

佐藤：何か一つでも患者さまの利益になることを持ち帰っていただけるよう心がけています。例えば、特に治療することがない場合でも、それで診療が終わりというのではなく、その人に合った正しい情報を提供できるようにしたいと考えています。

— 患者さまへ一言お願いします。

佐藤：丁寧な説明を心がけていま

す。そのため、診療に時間がかかり、お待たせするかもしれませんが、ご理解くださいますようお願いいたします。健康寿命を延ばせるように、一緒に考えていきましょう。



*ジャンダルム：飛騨山脈（北アルプス）穂高連峰・奥穂高岳の西南西にあるドーム型の岩稜。標高は3,163 m。